

情報連絡員報告を中心とした 県内各業界の動向

2019年8月 (前年同月比)



業界の状況 | ☀️...好転 ☁️...やや好転 ☁️...不変 ☔️...やや悪化 ☔️...悪化

<p>食品団地</p> <p>8月度商況は全般的に好調で、売上高も増加した様子である。ガス・ガソリン類も値下がりし、収益面のプラス要素となった。消費税10%に向けての対応も進んでいる。輸出商談が増加している。</p>	<p>生コンクリート製造</p> <p>当月もやや向上しているものの、地域差が大きく、全体としては弱含みで推移する見込み。前年同月比 110%。</p>
<p>酒類製造</p> <p>減少傾向が続く。増税への対応は不明。</p>	<p>コンクリート製品</p> <p>出荷数量は前年同月比157%。市況は、減少状況が続いていたが、5月分の出荷から西日本豪雨による災害復旧工事の発注により増加に転じ、8月分も継続している。</p>
<p>テントシート</p> <p>各種材料費の値上がりに伴う在庫数量も通常年度の環境に戻った状況である。原材料の値上げが、販売価格に上手く転嫁できていない状況にあると思われる。消費税の増税による前倒し需要も特にならない状況。</p>	<p>機械団地</p> <p>自社ブランドを有する一部企業では対前年比で売上高が伸びている。零細企業では概ね横ばいの業況が続いているが、需要の低迷や原材料のコストの上昇、従業員の確保難といった課題は依然解消されていない。</p>
<p>木製品素材生産</p> <p>搬入量は、お盆・台風の影響によりスギ・ヒノキともに1割程度の減。価格については、スギ・ヒノキ共に横ばいの状況。</p>	<p>刃物製造</p> <p>当月は受注があるにも関わらず、生産が遅れており売上に繋がらず売上は減少した。生産者には早期の生産と納品を促していかなければならないと思われる。</p>
<p>製材</p> <p>価格等市場も大きな変化は無いが、最近原材料が不足の状態である。</p>	<p>船舶製造</p> <p>引き続き高い操業度だが、先行きに一服感が感じられる。</p>
<p>製紙(家庭紙)</p> <p>例年、家庭紙は夏場不要期となるが、今年は増税の影響があるのか、落ち込みが少ない模様。増税後の反動がなければ良いが…。</p>	<p>珊瑚装飾品製造</p> <p>8月度製品会取引高は、前年度同月比76%であった。取引高の低迷は、原木の高騰により加工業者の仕入れが困難な状況が続いているのも要因である。</p>
<p>印刷</p> <p>県内需要の官公需はプレミアム商品券等の特需もあり好調。民需に関しては相変わらず芳しくない。県外需要に関しては一部低調な部分もあるがまずまずに推移。押し並べると昨年を若干上回ったと思われる。</p>	<p>卸団地</p> <p>お盆時期の台風の直撃は、外食・観光に大きな打撃があった。その関係もあり、よさこい祭りの後は散々な状況であった。仕切価格は値上げ傾向にある。</p>

<p>青果卸売</p> <p>販売価格低迷の為、売上及び収益は悪化。尚、8月後半より高値に変わったので9月は期待している。</p>	<p>商店街(四万十市)</p> <p>増税とキャッシュレスに関する説明会が数回行われた。毎回必ず伝えて参加を促しているが、組合員の関心は薄いままである。</p>
<p>生鮮魚介卸売</p> <p>お盆の時期に、いまだかつてない程マグロの入荷がなかった。入荷量が少ない為、高値で推移している。カツオ、小物共に例年に比べ、少し入荷が少なかった様である。</p>	<p>旅館・ホテル</p> <p>天候に恵まれたよさこい祭りで宿泊は例年通りの好成绩であったが、お盆時期に発生した台風によるキャンセルは大きな損害となった。</p>
<p>各種小売(土佐市)</p> <p>今年は暑すぎたせいなのか、盆休みもお客様の数は例年よりぐっと少なかった。</p>	<p>飲食店</p> <p>例年通りなら県外客が増える観光シーズン・盆休み等もあり、飲食業界でも集客も増えて売上が増加する本月だが、天候不順で集客が少なく売上は減少、業界の景況はやや悪化した。</p>
<p>ガソリンスタンド</p> <p>上旬は米中貿易摩擦深刻化を受け、米国産WTI原油は7か月ぶりの安値に落ち込んだが、世界経済の先行き懸念と米国とイランの対立より、中東原油も堅調で前週比1ドル強の高値をつけた。元売り仕切り価格の値下げにより、高知県の市況も2円程下落した。</p>	<p>旅行業</p> <p>組合クーポン前年同月対比128%、全旅クーポンを加味して70%。団体客の動きが鈍い時期であるが、よさこい関連の貸切バス利用が多く、売り上げを下支えした模様。</p>
<p>電気機械器具小売</p> <p>8月度は、全体で前年比98%。天候不良が続く、エアコンが前年比95%、白物家電はほぼ前年並み。大画面テレビ91%。リフォームが102%である。</p>	<p>一般土木建築工事</p> <p>公共土木用生コン出荷量は、前月比97.3%、前年同月比134.9%。公共工事請負金額は前年同月比で112.1%、前年対比累計140.1%。R1/8末時点の発注者別前年対比累計では、国:122.4%、高知県:149.3%。</p>
<p>中古自動車小売</p> <p>8/23~25日まで、ちばさんセンター第3駐車場にて「第4回JU高知中古車ジャンボカーニバル」を開催。展示車不足にもかかわらず、前年同様の販売実績だった。</p>	<p>電気工事</p> <p>組合員の施工する電力引込線関連の工事は、前年同月比86.8%となった。高知中央・香長・嶺北地区以外が減少している。</p>
<p>商店街(安芸市)</p> <p>商い甲子園や安芸市民納涼祭により、商店街は賑わいを見せた。イベントによる人通りは増えたが、個店への集客にはあまり繋がっていない。商店街としてはイベントに合わせた集客の工夫が必要である。</p>	<p>一般貨物自動車運送</p> <p>組合事業は前年を下回った。荷動きは変わらず低調ではあったが燃料価格が値下げとなったことは好材料といえる。</p>
<p>商店街(高知市)</p> <p>中央公園地下駐車場利用状況(前年比) 売上:97.4%、台数:94.8%。通行量調査の結果、休日が前年比19.0%増で68,550人、平日が5.1%増で41055人。昨年のオーペビア開館効果が継続していると思われる。</p>	<p>タクシー</p> <p>実働1日1車当りの前年同月比営業収入:100.7%、輸送回数99.1%。当月の実働率は65.6%。</p>

あなたの挑戦のそばに
三井住友海上はいつもいます。

安心のゴールキーパー

MS&AD
三井住友海上
www.ms-ins.com

MS&AD インシュアランスグループはサッカー日本代表を応援しています。 ©2016 adidas Japan K.K. adidas, the 3-Bars logo and the 3-Stripes mark are trademarks of the adidas Group.